

令和3年 **8/3** (火) ~ **10/17** (日)

歴史講座 / 高度経済成長期の千葉を伝える (全3回)

10/2、10/16、11/20 (全土) 14:30~16:00 (各回共通)

令和3年度特別展

—子どもたちが見たまちとくらしの変貌—

高度成長期の千葉



千葉市制100周年記念

—百年前の世相からみる街と人びと—

千葉市誕生

令和3年度企画展



令和3年 **10/19** (火) ~ **12/12** (日)

千葉市立郷土博物館

〒260-0856
千葉市中央区亥鼻 1-6-1
Tel:043-222-8231

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで) / 休館日 月曜日(祝日・休日の場合は翌平日)

交通案内 ◎JR千葉駅下車 東口バスのりば⑦から、千葉大学病院行または南矢作行(千03、千03-1、千04)で「郷土博物館・千葉県文化会館」下車、徒歩3分 ◎千葉モノレール県庁前駅下車、徒歩13分 ◎JR本千葉駅下車、徒歩15分 ◎京成千葉中央駅下車、徒歩20分

入館料
無料



URL: <https://www.city.chiba.jp/kyodo/index.html>



特別展 高度成長期の千葉

— 子どもたちが見たまちとくらしの変貌 —

▶千葉市子ども詩集・文集『ともしび』
(千葉市教育委員会蔵)



本展では、現在の千葉市の姿を形作った1950年代半ば～1970年代初頭の「高度経済成長期」をテーマにしました。工業化の進展や大規模団地の造成、家電の普及や公害の克服等この時代の諸相を多感な心で見つめた小中学生たちの作文や詩を手掛かりにして、千葉市の街並みや人々の生活が大きく変貌していく様子を紹介していきます。

本展を通して、喧騒と希望に満ちたあの懐かしい時代を振り返ってみてはいかがでしょうか。



▲胸像「川崎製鉄初代社長 西山弥太郎」(当館蔵)

ホーロー看板▶
「ボンカレー」
(当館蔵)



▲東京オリンピック 聖火リレートーチ
(千葉市立葛城中学校蔵)

模型「高栄丸」▶
(千葉ポートタワー蔵)



関連
イベント

歴史講座

高度経済成長期の 千葉を伝える(全3回)

10月2日(土)

10月16日(土)

11月20日(土)

14:30～16:00(各回共通)

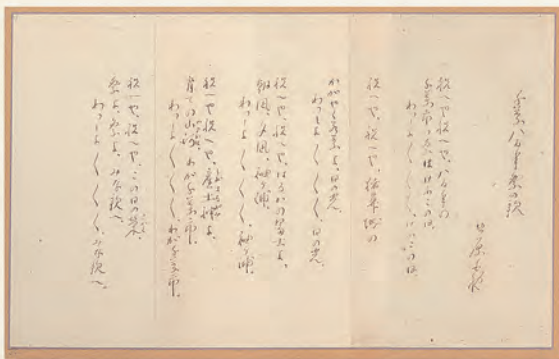
会場 千葉経済大学

※参加には応募が必要です(申込み多数の場合は抽選)。
詳細は館HPをご覧ください。

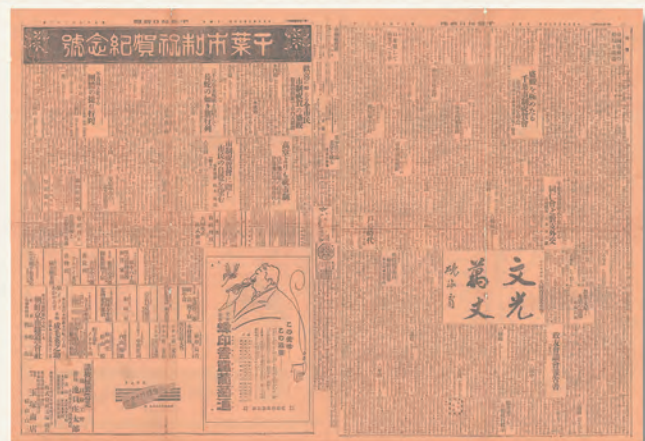
企画展 千葉市誕生

— 一百年前の世相からみる街と人びと —

本展では、千葉町が千葉市となった100年前の市制施行とその時代(大正～昭和時代初頭)の世相を経済や文化などの視点から紹介していきます。本展を通して、千葉市が誕生した頃の空気に触れてみませんか。



▲千葉800年祭の歌(北原白秋自筆 当館蔵)



▶千葉市制施行祝賀会の様子を伝える新聞(大正10年5月24日付 千葉毎日新聞 当館蔵)



大正10年7月開業の京成千葉駅(現千葉中央駅)初代駅舎▶(当館蔵)



〈当館への案内図〉